

みずほCustomer Desk Report 2020/10/15号 (As of 2020/10/14)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	105.43 AUD/USD
TKY 9:00AM	105.48	1.1743	123.84	1.2934	0.7165
SYD-NY High	105.51	1.1771	123.92	1.3065	0.7190
SYD-NY Low	105.04	1.1719	123.48	1.2865	0.7153
NY 5:00 PM	105.16	1.1745	123.54	1.3010	0.7163

NY DOW	28,514.00	▲ 165.81	日本2年債	-0.140	0.00bp
NASDAQ	11,768.73	▲ 95.17	日本10年債	0.030	0.00bp
S&P	3,488.67	▲ 23.26	米国2年債	0.140	0.01bp
日経平均	23,626.73	24.95	米国5年債	0.305	0.00bp
TOPIX	1,643.90	▲ 5.20	米国10年債	0.726	▲0.16bp
シカゴ日経先物	23,570.00	35.00	独10年債	-0.5760	▲2.00bp
ロンドンFT	5,935.06	▲ 34.65	英10年債	0.2185	▲1.95bp
DAX	13,028.06	9.07	豪10年債	0.8450	0.00bp
ハンセン指数	24,667.09	17.41	USDJPY 1M Vol	7.40	▲0.11%
上海総合	3,340.78	▲ 18.97	USDJPY 3M Vol	7.23	0.02%
NY金	1,907.30	12.70	USDJPY 6M Vol	7.25	0.00%
WTI	41.04	0.84	USDJPY 1M 25RR	-1.20	Yen Call Over
CRB指数	151.513	1.13	EURJPY 3M Vol	7.40	▲0.05%
ドルインデックス	93.38	▲ 0.15	EURJPY 6M Vol	7.60	▲0.09%

【昨日の指標等】

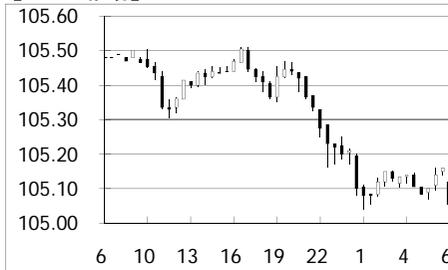
Date	Time	Event	結果	予想
10月14日	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	8月 0.7%	0.8%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	9月 0.4%/0.4%	0.2%/0.2%
	22:00	米 クラリダFRB副議長 講演	「パンデミックからの回復には長い道のり」	

【本日の予定】

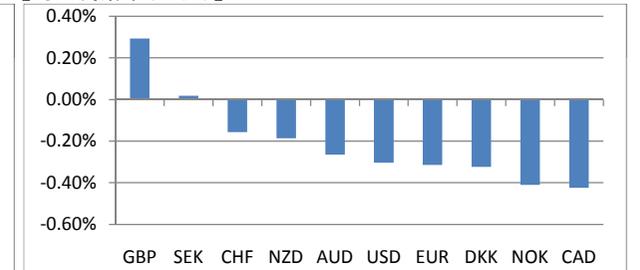
Date	Time	Event	予想	前回
10月15日	10:30	中 PPI(前年比)	9月 -1.8%	-2.0%
	10:30	中 CPI(前年比)	9月 1.9%	2.4%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	10-Oct 825k	840k
	21:30	米 ファイデルフィア連銀景況	10月 14.8	15
	23:10	米 プラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は105.48レベルでオープン。仲値前からドル売り地合いとなると、105.31付近まで下落。特段新規材料ない中、日経平均株価がマイナス圏からプラス圏へと浮上する動きにドル円はサポートされ、105.47レベルまで値を戻し、海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、105.47レベルでオープン。世界的なドル安傾向の中で若干下げる展開。105.33まで売られ105.33レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2905レベルでオープン。コロナ懸念や通商合意なし懸念が燃る中1.2865まで下落する立ち上がり。しかし「英側は即座にEUとの交渉を下りない」との観測記事でポンドは一気に買い戻される。一時1.2989まで買われ1.2983レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は105円台半ばでスタートし、日経平均の安寄りに圧迫され、一時105.31まで下落。欧州時間は小幅値を戻すが、新規手がかり材料が乏しい中、方向感無く推移し、105.33レベルでNYオープン。朝方は欧州通貨に対するドル売りがドル円に波及したことや、米株先物の伸び悩みを嫌気した円買いが強まったことから、下値模索の展開となる。ムニオン米財務長官が米選挙前の経済対策合意が難しいと述べる中、米株がマイナス圏に沈んだことを受けて、売りが強まり105.04まで下落。しかし、節目の105円付近では買い戻しの動きも見られたことからこの水準で下げ止まる。午後は米株安円高の流れが一巡するも、リスクセンチメントが改善しない中、安値圏での上値の重い推移が続く。結局、105.16レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは合意なきブレグジットへの懸念が台頭する中、ポンド売りの流れにユーロが連れ安となり、1.1729まで下落するが、「英国はEUとの通商交渉を即時打ち切りにしない」との報道が伝わり、ポンドドルの反転上昇とともに1.1754まで反発。しかし、1.17台後半では戻り売りの意欲も根強く、その後、1.1719まで安値を更新。早朝にはユーロ売りが一巡し、買い戻し優勢となり、1.1749レベルでNYオープン。朝方はポンドドル主導でドル安の流れが継続し、高値1.1771をつける。しかし、イ列アで新型コロナの新規感染者数が過去最多を記録したことや、感染抑制のためフランスの一部都市で夜間外出禁止令が発表される中、積極的なユーロ買いがみられず、更なる上値追いは限定的だった。午後はドル売りの流れが一巡したことから、じりじりと下落し、結局、1.1745レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.80-105.50	1.1700-1.1800	123.00-124.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は下落。発表された米9月生産者物価指数(PPI)は予想を上回る内容だったものの、米追加経済対策に関し、ムニオン財務長官が選挙前に合意に至ることは難しいと述べたことでリスク回避の動きが強まり、ドル円は105.04まで下落。
本日は予定されていた米第2回大統領候補討論会は中止になった代わりに、トランプ氏とバイデン氏は別々のテレビ局が主催するタウンホール形式の対話集会にそれぞれ登場する。バイデン氏優勢の展開には変化はないと思われるものの、両者の発言に注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア	ブル	ペア	ブル		8	13